

全日本パワーリフティング選手権大会報告

サブジュニア、ジュニア、一般、マスターズ

2016年5月27-29日、神戸市中央体育館

一般男子、女子報告

写真・報告：IPF 国際審判員

物 江 毅



本年の全日本 PL 大会は、一般男女・マスターズ・SubJR・JR の 5 種が、5 月 27 ～ 29 日神戸市中央体育館で開催された。選手及び主管協会の兵庫県協会＋関西ブロック各役員の頑張りと、さらに全国から駆け付けた審判により、日本最高峰の PL 大会に相応しい、大熱戦が展開された。

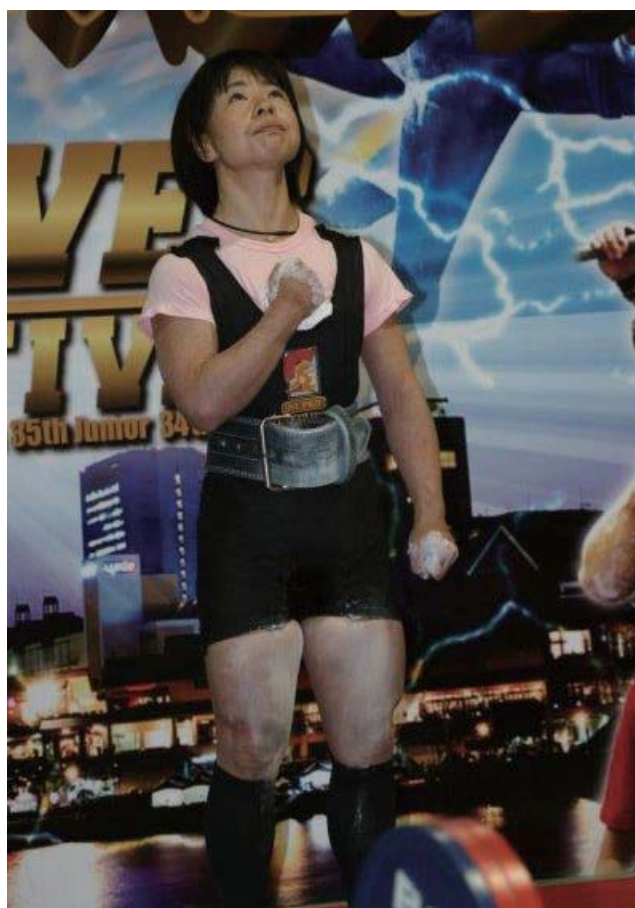
私は、一般男女の部について報告をさせていただく。

5 月 27 日

女子 47kg 級・52kg 級

47kg 級では、日本女子 PL 界の第一人者・IPF 殿堂入り福島友佳子選手が圧巻の 9 試技成功、SQ・BP・TL の日本記録を更新して圧勝、TL 489.5kg で、500kg 超えも目前になった。友佳子さんが選手として素晴らしいのは勿論であるが、今大会に限らず試合中及びご自分の試技前後にも、出場各選手にアドバイスや励ましを送る事である。東京協会やその支部が主催する大会に於いてもまったく同様で、本当に頭が下がる。「本年 11 月に開催される世界 PL 大会で好成績を残し来年のワールドゲームズの出場権を得る事が目標です」と友佳子さんは語っておられた。是非とも頑張ってください。

このクラスの 2 位は毎年着実に進歩している岡本美樹選手が TL 345kg で入った。BP が第一試技 82.5kg のみ成功であったので、惜しくも TL 350kg の大台には乗らなかったが、毎年着実に力をつけておられ次回の大





台越えに期待したい。3位には大健闘・春日部共栄高校の菊池雅選手がTL 325kgで入った。同高校は昨年度、今年度と若手旋風を巻き起こしており、ハイティーンにして一般の全日本PL大会上位入賞が当然といった驚異的な強さを発揮している。なぜにこのような素晴らしい選手育成及び指導が可能になるのか、一度顧問の先生に伺いたいと思っている。4位には世界マスターBP大会二連覇の餘語てるみ選手がTL310kgで入り、5位は東京の滝沢嘉恵選手が八試技成功と抜群の安定感TL300kgに乗せて入った。滝沢さんはマラソンとパワーの二本立ての競技に打ち込んでおられる稀有なアスリートで、翌28日のコスチュームチェックと一緒に担当し、とても楽しい会話をさせていただいた。

52kg級では酒巻依子選手がこちらも八試技成功の安定感でTL425kgと、2位に50kgの大差をつけ三連覇した。2位は赤川智子選手でこちらも八試技成功TL375kg、その赤川さんと大接戦、TL370kgで3位となったのは、1999年生まれ、常総学院の現役高校生・澤山あおい選手であった。今大会私は試技写真を800枚程度撮らせていただいたが、被写体の澤山さんの目力(めぢから)が素晴らしく、瞳の奥

に強い意志を漲らせ試技に挑む澤山さんの姿は今大会ベストモデルといっても過言ではない素晴らしさであった。このクラス4位は長年この階級で日本選手を引っ張ってきたベテラン寺村美香選手でTL357.5kg、成功試技が4試技であったがSQ第三試技では日本記録に挑み見せ場を作ってくださった。その寺村さんに2.5kg差のTL355kgで入ったのは、磯田あかね選手、BPが第一試技のみ成功であった事が若干悔やまれる。6位にはTL337.5kgで地元の南澤さより選手がいつもながらお父さんのセコンドを受け337.5kgで入った。7位、8位は地元主管協会兵庫県の役員でもあるお二人、田中彰子選手(TL327.5kg)、善本弥生選手(TL292.5kg)という順位であった。田中さん、善本さんともご自分の試技終了後、MCや試合進行に従事して、大会進行に貢献しておられた。

女子 57kg級

こちらも常勝の加藤幸枝選手がTL432.5kgで、2位に42.5kgの大差をつけ連勝。SNSでも人気者の幸枝さんの試技写真をFacebookにUPしたところ、毎回事ではあるが本当にたくさんの「いいね」がいただけた。

このクラスの2、3位にはスーパーパワーアサマトレーニングクラブの同僚、湊上宏恵選手(TL390kg)・三浦恵美子選手(TL370kg)となり同クラブの団体戦に貢献した。特筆すべきは、4・5位に入った大森聖子選手(TL355.5kg)、木村初子選手(TL352.5kg)で、お二人及び後述する林久子選手の3名はM3の同級生である。M3の選手が一般の部で入賞する事は本当に素晴らしい。



目力、澤山選手



これから是非とも全日本大会にご出場いただきたい。6 位には、こちらもベテラン東京の長谷川真紀選手が 325kg で入り、7 位は人気者厚木商業高校の赤澤恋選手が TL317.5kg で大健闘、8 位は私が試合後に Facebook に掲載した写真をプロフィール写真に採用して下さった山田珠美選手 315kg という結果となった。

女子 63kg 級・72kg 級

63kg 級では、福島友佳子選手と並ぶ日本女子 PL 界の二枚看板・北村真由美選手が成功試技 4 試技ながら 2 位に 90kg 差をつけ TL5425kg で圧勝、SQ と BP では日本記録に挑み見せ場を作ってくださった。

真由美さんも毎回事ではあるが、ご自分の試技終了後アサマ TC 補助団の一員として、大会運営にご協力下さった。本当に頭が下がる行為である。

2 位には PL 界のアイドル寺原万留々選手が TL452.5kg で入った。成功試技が 5 試技と少なかったが、SQ は第二、三試技で 190、200kg をいずれも立ち上がっており、能力の高さを見せてくれた。大学を卒業して、仕事を始められたばかりで練習量がやや落ちていたのであろうか？ 3 位には驚異の M3 林久子選手が TL375kg で入った。上述の大森さん、木村さんと「これからもうずっと一緒に（全日本大会に）出ようね」と三人で話し合ったとの事、本当に素晴らしい。4 位には東京の林和美選手が TL372.5kg で入った。和美さんはご主人の立花浩二さんとご夫妻で出場、東京協会主催の PL&BP 大会でも毎回のようには審判等でお手伝いいただいている。5 位には世界 BP 大会で健闘した工藤智恵子選手が TL342.5kg で入った。智恵子さんもご自分の試技終了後、主管協会の役員として、ご主人と一緒に甲斐甲斐しく働いておられた。6 位には今大会大健闘高校生カルテットの一人・来栖彩選手が TL327.5kg で入賞した。

72kg 級では、昨年の小田原大会の覇者東京の野間口志保選手と、その小田原の全日本で 84kg 級を制したの照屋利恵選手が対決した。SQ でついた 32.5kg 差を、得意の BP で照屋さんが逆に 40kg 差をつけ SubTL で 7.5kg のアドバンテージを有した。DL に入ると照屋さんは 130 – 140 – 145 と三試技とも成功し、TL425kg で終了。対する野間口さんは、北村真由美さんにも匹敵する DL の強さを発揮し、こちらも 155 – 167.5 – 180 と三試技とも成功、TL452.5kg として全日本



きれいなデッドは寺原選手



水野さんは三試技とも成功と安定していた。

BPに入ると、シングルBPでも全日本上位ランカーの竹花さんが第二試技のみの成功であったが185kg、水野さんは177.5kg、笹倉さんは第三試技のみ成功で170kg、佐竹君は三試技とも成功で157.5kg、三河さんも第三試技のみ成功150kgとなり、SubTLでは、竹花さん412.5kg、佐竹君402.5kg、笹倉さん・三河さん400kg、水野さん395kgで17.5kgの僅差の中に5選手が混在、期待に違わぬ大接戦となった。

私はTXPの会員であり、関東学連・青山学院大の佐竹君もTXPでトレしているので、普段同じ時間にトレする機会もあり、DLでは240kg程度の力量である事を知っていた。240kg引けば、TLで迫ってくるのは笹倉さんであろうと予測していた。はたして笹倉さんのDLがどこまで強いのか、思いが巡る中DLが開始された。

第二試技終了時点で、竹花さん205－212.5に成功、この時点でTL625kg、笹倉さんは220－×232.5でTL620kg、水野さん210でTL605kg、佐竹君215－230でTL632.5kg

三選手の体重は笹倉→竹花→佐竹の順で重くなる。運命の第三試技、佐竹君よりも50g体重が軽い竹花さんは体重差逆転を狙い220kgに挑むが引き切れず625kgで終了、笹倉さんは232.5kgを引き切ったが終了時の膝ロックが甘く620kgで終了、優勝をほぼ決定した佐竹君は日本記録の245.5kgに挑むも引き切れず632.5kgで試技終了、最終試技者の久保元人選手が250kgに失敗し、優勝佐竹君、2位竹花さん、3位笹倉さんという順位が確定した。以下4位水野さん605kg、5位三河さん590kg、6位には故障から復活の白石匡選手585kgという順位であった。

試合後、皆から祝福された佐竹君は歓喜の涙に咽んでいた。当日夜佐竹君のFacebookには笹倉さんから「国内で接戦してくれる相手ができて10年ぶりくらいにやる気も出てきました！ありがとうございます！」という祝福コメントが入っていた。これに対して佐竹君は「こちらこそありがとうございました！次は笹倉さんの日本記録を抜けるように頑張ります！」とエールを返していた。

PL大会連覇の栄冠に輝いた。

今大会で試技写真を800枚程度撮ったと上述したが、照屋さんの試技写真がなく、翌々日「私の試技写真はないのですか？」と照屋さんに叱られてしまった。本当に申し訳なく「次回大会で埋め合わせします」と答え、冷や汗ものであった(^^)。

このクラスの3位には、鈴木恭子選手がTL377.5kgで入った。

男子 59kg級

昨年10代ながら一般の部にエントリーして、大健闘したカレンダーイヤー20才・佐竹優典選手、ディフェンディングチャンプ・ベテランの水野貴章選手、一昨年の覇者・昨年2位の竹花真人選手、久しぶりの全日本PL大会出場となる日本記録保持者笹倉伯文選手、昨年3位の三河涼選手と役者が揃い接戦が期待された。私はJPA佐々木副会長と検量を担当し、試技の際は陪審員を務めさせていただいた。検量室では下着まで脱いで全裸で検量した選手が数名おり、選手の気合も充分であった。

SQでは三河さんが250kgでリード、佐竹君は245kg、笹倉さんが230kg、竹花さんが227.5kg、水野さんが217.5kg、竹花さんと

来年の全日本 PL 大会 59kg級、今からとても楽しみである！！

5 月 28 日

66kg級・93kg級・105kg級

私はこのセッションで審判員に入らせていただいた。

66kg級は、佐藤義宏選手が頭一つ抜けているという印象で、これに若手の鈴木豪選手、木内陽介選手がどこまで迫るかと戦前の予想がほぼその通りの展開となった。

SQ では佐藤さんが三試技とも成功し 272.5kg、木内君も 270kg と肉薄、鈴木君は 252.5kg であった。BP では佐藤さんが強く 210kg (SubTL482.5kg)、鈴木君が 187.5kg (SubTL440kg)、木内君 162.5kg (SubTL432.5kg)、この時点で興味は 2, 3 位争いという雰囲気であった。

DL は佐藤さん 247.5kg、TL730kg で終了、鈴木君は 250 - 260 - 270 と三試技とも成功で TL710kg、木内君は 250 - 265 に成功後第三試技で逆転 2 位を狙い 278g の日本記録に挑むがグリップが緩み引き切れず、TL697kg で終了 3 位となった。

以下 4 位瑞慶覧勇輝選手 650kg、5 位飯村貴弘選手 627.5kg、6 位 M2 のベテラン高橋雅之選手 610.5kg という結果であった。

93kg級では、昨年優勝の堀口耀介選手が 105kg に出場、またこのクラス優勝争い定連の荒川孝行選手が出場しなかったため、久保匡平選手の一人旅となり、得意の SQ が 320kg と久保さんにしては低調な記録に終わったため、TL812.5kg という結果で、それでも 2 位に 52.5kg の差をつけて優勝、2 位はパワーハウスの同僚コーチ福島和文選手、丁寧な試技で 8 試技成功と安定しており TL762.5kg、3 位 M1 の伊藤禎浩選手 732.5kg、4 位箕輪優選手 730kg、5 位小川光寿選手 725kg、6 位には大会実行委員長の塩田宗廣選手が大健闘で 687.5kg、同記録体重差で 7 位には全日本 PL 大会 32 回連続出場中の浅間成敏選手という順位であった。



男子 59kg 級表彰、二位かー残念竹花選手。初優勝ハッピー佐竹選手、納得いかず、3 位は笹倉選手

貫録105kg級、優勝阿久津選手（上）途中で体調崩す、悔しい浜田選手（下）



105kg級では連覇中の TXP オーナー・現在日本最強の阿久津貴史選手に弟子筋にあたる堀口選手がどう挑むかが注目された。

SQ では阿久津さんが 345kg、堀口君が 320kg、BP では逆に堀口君 291kg、阿久津さん 265kgで、SubTL では堀口君 611kg、阿久津さん 610kgと並び、DLが注目された。

ところが堀口君は SQ 第三試技で腰を痛め、DL がまともに引ける状態ではなく、第一試技 100kg、第二試技 140kgに成功後試技をパス、TL751kgという結果で 4 位であった。阿久津さんは 270 – 285 と成功し優勝確定後 310kgに挑むもグリップが持たず残念ながら失敗 TL895kgで 2 位に 50 kg差の優勝であった。

2 位には BP 得意の柴田道郎選手が 845 kgで入り、3 位は地元の幸喜輝明選手が 775kgという結果であった。

74kg級

74kg級は、ここ数年毎回大接戦を展開する大谷憲弘選手と濱田展行選手のガチンコ対決で、今回も同様の展開となり SubTL では、大谷さん 521.5kg、濱田さん 521kg検量体重は共に 73.25kgという熱戦であったが、DL 第一試技終了後濱田さんが体調不良に陥り、救急車で搬送され、第二、三試技を棄権するというハプニングがあり、結末はあっけなかった。

優勝大谷さん 771.5 kg、2 位濱田さん 761kg、3 位 7 試技成功 725kgで本島大稔選手、

4 位 BP 得意の奥谷元哉選手 717.5 kg、5 位山本航平選手 695kg、6 位竹内詩人選手

660kgという結果であった。

83kg級・120kg・+ 120kg級

83kg級は PL 界の玉三郎・福島勇輝選手と地元の強豪・森雅裕選手、神奈川の森友秀選手が出場せず、小早川涉選手の一人旅と思われ、もう一つの興味は荒川大介選手の回復度合いはどうかという事であった。ところが試技が開始されると JR 最終年の鈴木喜稀選手が絶好調で、SQ315.5kgの JR 日本新を樹立、小早川さんは 305kgとまずまずの滑り出し。

BP は小早川さんが 222.5kg (SubTL527.5kg)、鈴木君も 207.5kg (SubTL523kg) で続く。DL では鈴木君 260 – 275、小早川さん 270 – 285 で第二試技終了時点で TL14.5kgの差、体重は鈴木君の方が 150g 重い、第三試技 290.5kg を申請し。会場内の皆が固唾をのんで見守る中、バーはセカンドプルまで動いたがグリップが持た



ず残念ながら失敗。優勝確定した小早川さんは 301kg に挑むが失敗という結果であった。以下順位は 3 位荒川大介さん 715kg、4 位同重量体重差で久しぶりに全日本 PL 大会出場の吉川望選手、5 位・6 位は ESQUATIA の同僚の嶋田友則選手 675kg、荒木幸輔選手 655 kg という結果となった。

鈴木君のセコンドを務めていた大森了 IPF 国際審判員に「喜稀君、ずいぶん強くなりましたね」と話しかけたところ「元々 83kg 級の体重で、減量して 74kg 級に出ていました。減量しなければ強い事は

は判っていました」という答えが返ってきた。それにしても長年 83kg 級に君臨している小早川さんと互角の勝負を繰り広げた鈴木君の大健闘、59kg 級と並び今大会のハイライトであった。鈴木君は昨年まで関東学連の所属で、高校大会や神奈川大会でも積極的に補助等に入り、元々とても好感が持てる選手であった。試合後「来年は勝てよ！」と声をかけたところ「やります!!」という力強い答えが返ってきた。

120kg 級は 2 名の選手が出場、DL 第三試技でノーギアながら 300.5kg の日本新記録に挑んだ佐野誓健選手が SQ320 - BP210 - DL292.5 TL822.5 kg で優勝、2 位には M2 に人気者・辻見直樹選手が SQ280 - BP235 - DL210 TL725kg で入った。

+ 120kg 級は伊藤永太選手一人の出場で、SQ320 - BP215 - DL290 TL825kg という結果であった。

こうして全日本 PL 大会一般の部は終了した。

私は東京協会の役員を 15 年ほど勤めており、大都市圏での大会会場確保やその実行及び遂行がいかに大変な事であるか理解している。今回の兵庫協会は塩田理事長を始めとした役員各位の結束で、素晴らしい全日本 PL 大会を遂行して下さい。

素晴らしさの一例を挙げると初日の補助に入った藤田博之マッスルプロダクションオーナーが UP 場で出場選手に「次のセッションでセンター補助を自分が行います。タイミングを合わせた方はどうか申し出てください！」と選手選手各位に呼びかけていたと、出場選手のお一人であった滝沢嘉恵さんから伺った。

スーパーパワーアサマトレーニングクラブのオーナー浅間さんやちからこぶジムオーナーの福田さん同様、藤田さんがセンター補助をするという事自体もすごい事であるが、出場選手各位に少しでも普段に近い試技をしていただきたいという藤田さんの気遣い、本当に素晴らしいことである。



重量級の未来は任せて！伊藤選手。

全日本マスタース&ジュニア選手権大会

報告：編集部、吉田寿子

全日本フェスティバル——こういう風には呼ばれていないが、観戦者の一人としては、全日本は、まさにフェスティバル。一日目、二日目と選手として、もまれにもまれ、トップアスリートにそだった選手の皆さん。技術的にも精神的にも、競技レベルが高く、一試技も見逃したくない、という思いで、舞台を見つめる。

三日目になると、ベテランと、まだ、経歴数年というマスター選手が一堂に戦う。これが、また、面白い。百戦錬磨を積んでこられ、世界タイトルも取ってこられた選手が、年齢と共に、記録は絶頂期とはいかないが、そのパワーリフティングにかけてこられた生き方が、試技の一つ一つ、試技に向かう姿勢におのずと出てきている。その一方で、経歴の浅いマスター選手はまるで、若人のように記録を伸ばしていく。

それと、ジュニアの選手達。最近のジュニア選手の力の伸びには驚かされる。どの選手も長くても数年の経歴だろう。各ジュニアの選手が、ぐいぐいと力をつけるその姿を、学校の先生やコーチが、これまた、必死になって、支えている様子は、試技と共に、見ごたえがある。

一般男女、マスターズ、ジュニア、こういった全日本のトップ選手の試合を全部みられるというのは、パワーリフティングを堪能できる大チャンスだ。

大会結果；

男子59kg級

M1優勝は、水野貴章選手でトータル 605 kg、一般の部4位。2位は、前川聖司選手で、トータル 395 kg。

M2優勝は吉田雅巳選手、トータル 467.5 kg。2位は山口和久でトータル 455 kg。3位は浦野雅彦選手で、トータル 432.5 kg。

M3優勝は谷内政宏選手でトータル 437.5 kg。

M4優勝は、竹井保満選手でトータル 275 kg。今大会最高齢1928年生まれ。

66kg級

M1優勝は山本英嗣、トータル 550 kg。

M2優勝は、高橋雅之、トータル 610.5 kg、スクワット 243 kgはこのクラスの日本新。一般の部では6位に入賞。2位は中村英明選手でトータル 480 kg、3位は善本光彦でトータル 472.5 kg。

M3優勝は丸本秀敏選手でトータル 460 kg。



よくやった！スクワットで日本記録樹立の大森聖子選手と了選手

74kg級

M1 優勝は浜田展行選手でトータル 761 kg。一般の部 2 位。スクワット 306 kg は、一般並びに M1 日本新。2 位は相原竜也でトータル 540 kg

M2 優勝は谷口晃一選手でトータル 582.5 kg。2 位は寺門浩之選手でトータル 562.5 kg。

M3 優勝は瀧田悟選手でトータル 510 kg 2 位は、平井敏雄選手でトータル 430 kg。

M4 優勝は大澤充選手でトータル 442.5 kg。

83kg級

M1 優勝は越野貴史選手でトータル 670 kg。2 位は森田俊介で、トータル 502.5 kg。

M2 優勝は、山口真人選手でトータル 640.5 kg。ベンチ 168 kg はこのクラスの日本新。

M3 優勝は、藤本章夫選手でトータル 505 kg。2 位は對馬宏選手でトータル 497.5 kg。

M4 優勝は、北野利雄選手でトータル 611 kg。スクワット、ベンチ、トータルでこのクラスの日本新記録を更新。



93kg級

M1 優勝は伊藤禎浩選手で、トータル 732.5 kg。2 位は小川光寿選手でトータル 725 kg。来年 M1 となる塩田宗廣選手は、687.5 kg でオープン参加。

M2 優勝は新田昌和選手、トータル 747.5 kg、2 位は浅間成敏でトータル 687.5 kg。

M3 優勝は、大森了選手でトータル 565 kg。

105kg級

M2 優勝は立花浩二でトータル 670.5 kg。デッドリフト 275.5 kg はこのクラスの日本新。2 位は、中島輪正でトータル 670 kg。

M3 優勝は、香西和義選手でトータル 548.5 kg。デッドリフト並びにトータルでこのクラスの日本新記録を樹立。

120kg級

M2 優勝は南茂樹選手トータル 765 kg。2 位は辻身直樹選手でトータル 725 kg、一般の部でも 2 位に入る。

女子47kg級

M1 優勝餘語てるみ選手でトータル 310 kg。

M2 優勝滝沢嘉恵選手でトータル 300 kg。

52kg級

M1 優勝は、磯田あかね選手でトータル 355 kg。

M2 優勝は、寺村美香選手でトータル 357.5 kg。2 位は田中彰子選手でトータル 327.5 kg。3 位は善本弥生選手でトータル 392.5 kg。4 位原田恵選手でトータル 275 kg。



バーベルに挑、上、南選手、下、早川選手。いずれもジュニア優勝



57kg級

M1 優勝は加藤幸枝選手でトータル 432.5 kg。2 位は洲上宏恵選手でトータル 390 kg。3 位は三浦恵美子選手でトータル 370 kg。このクラスの 1, 2, 3 は一般の部でも同順位。

M2 優勝は、山田珠美選手でトータル 315 kg

M3 優勝は、大森聖子選手で、トータル 355.5 kg。スクワット 155.5 kg は、M2, M3 の日本新。2 位は、木村初子選手でトータル 352.5 kg。3 位は平野豊美選手でトータル 262.5 kg。



63kg級

M1 優勝は北村真由美選手でトータル 542.5 kg。一般の部でも優勝。2 位は、工藤智恵子選手でトータル 342.5 kg。

M2 優勝は、林和美選手でトータル 372.5 kg。一般の部 4 位。

M3 優勝は、林久子選手でトータル 375 kg。一般の部 3 位。

72kg級

M1 優勝は岡田美佐選手でトータル 365 kg。

M2 優勝は、鍋倉由美子選手でトータル 345.5 kg。ベンチプレス 78 kg はこのクラスの日本新。2 位は後藤啓恵選手でトータル 330 kg。

84+k級

M1 優勝は、加藤みどり選手でトータル 435 kg。

ジュニアの部

鈴木豪選手と鈴木喜稀選手。

今大会でしっかりと名前を覚えた選手。

以前から、二人とも活躍しておられたそうだが、豪選手はエスカティアで、喜稀選手は、大森了・聖子夫妻が小田原でじっくりと育ててこられた選手だそう。

豪選手は、佐藤義宏という日本を背負うトップリフターに肉薄し、喜稀選手は、同じく日本のエース小早川涉選手に挑む。ベテランの佐藤選手も小早川選手もそう簡単には、敗れる存在ではない。ただ、その勢いのある試技をする若手選手の台頭は、未来のパワーリフティング界にとって、確実に明るい話題となった。また、豪選手と接戦を展開する木内陽介選手、初の全日本チャンピオンになった佐竹優典選手。堀口選手、佐野選手、伊藤永太選手、何年か後、ひょっとしたらこういった面々が日本パワー界を代表する「顔」になる日がくるのかもしれない。

試技を終えてさわやか女子選手

女子の部でも、早川選手のか細いからだから繰り出される力強いパフォーマンス、南選手、藤浪瑠璃選手、伊東選手、の三つ巴の戦い。小林選手、寺原選手、窓場選手の秘めたるパワー。女性リフターの成長もまた、楽しみだ。

男女ともに、ジュニアの部門が充実してきたことは素晴らしい。それも、これも、いち早く高校生のパワーリフティング育成に取り組まれた浦和学院高校の石原先生や、京都農芸高校の三浦先生、高校選抜を何年にもわたり支えてくださった埼玉県協会の皆さん。このサブジュニアの育成があったからこそ、今のジュニアの成長だ。また、そういった、成長選手を受け入れ支えて下さる、阪南大学や青山学院、京都学園、等の大学の存在も、これまた、大きな力となっている。若手選手の成長を今後も数字を追って、見届けたい。



男子53kg級

優勝は、新井一真、トータル 505.5 kg、デッドリフト 195.5 kg はジュニア日本新。

2位は、森協選手で、トータル 502.5 kg。

59kg級

優勝は佐竹優典選手で、トータル 632.5 kg で日本新。一般の部でも優勝。

二位は村田元輝選手でトータル 570 kg、3位は、寺門選手で、トータル 482.5 kg。

66kg級

優勝は鈴木豪選手でトータル 710 kg。

二位は木内選手でトータル 697.5 kg。三位は、古清水宣選手でトータル 567.5 kg。



新生、鈴木喜稀選手、男子83kg級2位、ジュニア優勝

左：ジュニア女子2位藤波選手、右マスター3、2位の木村選手



74kg級

優勝は前川知紀選手でトータル640kg。二位は宇津木選手でトータル620kg。
3位は瀬尾雅也選手でトータル602.5kg。

セコンドはいつも期待とよみに心配も

83kg級

優勝鈴木喜稀選手でトータル798kg。スクワット315.5kg、トータルはジュニア日本新。二位は土井原選手でトータル705kg。

93kg級

優勝は伊藤壮志(北海学園大)でトータル672.5kg。二位は高嶋選手でトータル640kg。

105kg級

優勝は堀口耀介選手で、トータル751kg。ベンチ291kgは、ジュニア並びに一般の日本新。2位は高野遼太郎選手でトータル680kg。

120kg級

優勝は佐野誓建選手で、トータル822.5kg。デッドリフト292.5kgはジュニア日本新。



集中力抜群、酒巻選手。女子52kg優勝

女子47kg級

優勝は早川琴果選手でトータル326kg、ベンチ91kgはパワーとシングルベンチ両方のジュニア新。二位は上村選手でトータル232.5kg。

52kg級

優勝は、南采沙選手でトータル367.5kg。二位は藤波選手で352.5kg、3位は伊東選手でトータル342.5kg

57kg級

優勝は、小林展代選手で、トータル 350 kg。二位は堤選手でトータル 327.5 kg。

63kg級

優勝は、寺原万留々選手でトータル 452.5 kg。

72kg級

優勝、窓場加津沙選手で、トータル 465 kg。デッドリフト 175 kg、トータルはジュニア日本新

文部科学大臣杯（今大会ベストリフター）

女子 福島友佳子選手

男子 佐藤義宏選手

都道府県対抗団体戦

男子

優勝 神奈川

2位 東京都

3位 大阪府

4位 兵庫県

女子

優勝 神奈川県

2位 東京都

3位 兵庫県

4位 北海道

クラブ対抗

男子

優勝 ESQUATIR

2位 速太郎道場

3位 パワーハウス

4位 アサマTCラブ

5位 TXP

6位 K'sGYM

女子

優勝 アサマTC

2位 パワーハウス



若いジュニアの力、将来のパワーの顔！

第40回全日本女子パワーリフティング選手権 2016/5/27

Placing Summary	Age	M F	BWt (Kg)	WtCls (Kg)	Squat 1	Squat 2	Squat 3	Bench 1	Bench 2	Bench 3	Dead lift 1	Dead lift 2	Dead lift 3	PL Total	Wilks Co. x Total	Team	Open Div	Age Div
福島 友佳子	1970	F	46.1	47	170	180	188	122.5	130	134	150	162.5	167.5	489.5	667.49	パワーハウス	F-47-O-1	
岡本 美樹	1966	F	46.9	47	110	115	117.5	82.5	-87.5	-87.5	135	145	-150	345.0	464.70	リアルスイング	F-47-O-2	
菊地 雅	1998	F	46.5	47	120	-130	130	70	-80	-80	110	120	125	325.0	440.46	春日部共栄高校	F-47-O-3	
餘語 てるみ	1969	F	46.45	47	95	107.5	-118	82.5	-85	-85	90	105	120	310.0	420.45	フジモトジム	F-47-O-4	F-47-M1-1
滝沢 嘉恵	1957	F	44.95	47	100	105	110	70	75	-77.5	102.5	110	115	300.0	416.35	パワーハウス	F-47-O-5	F-47-M2-1
酒巻 依子	1991	F	51.1	52	145	-157	157	97.5	105	108	145	158.5	160	425.0	536.99	ESQUATIR	F-52-O-1	
赤川 智子	1984	F	51.7	52	125	135	145	-87.5	92.5	95	115	127.5	135	375.0	469.58	スーパーパワー アサマトレーニングクラブ	F-52-O-2	
澤山 あおい	1999	F	51.05	52	145	155	-158	75	77.5	80	125	-135	135	370.0	467.85	常総学院高校	F-52-O-3	
寺村 美香	1962	F	51.3	52	-140	140	-158	-82.5	82.5	-92.5	125	135	-153	357.5	450.35	江別パワーリフティング協会	F-52-O-4	F-52-M2-1
磯田 あかね	1970	F	51.55	52	115	125	130	85	-90	-90	130	140	-148	355.0	445.53	スーパーパワー アサマトレーニングクラブ	F-52-O-5	F-52-M1-1
南澤 さより	1990	F	50.65	52	137.5	-143	-143	60	65	-70	135	-140	-140	337.5	429.33	個人	F-52-O-6	
田中 彰子	1964	F	51.65	52	120	130	-135	65	70	72.5	115	125	-130	327.5	410.41	個人	F-52-O-7	F-52-M2-2
善本 弥生	1965	F	51.4	52	-115	120	-130	62.5	-67.5	-67.5	100	110	-120	292.5	367.92	フジモトジム	F-52-O-8	F-52-M2-3
加藤 幸枝	1974	F	56.65	57	152.5	-163	162.5	90	-95	95	165	-175	175	432.5	504.30	TXP	F-57-O-1	F-57-M1-1
淵上 宏恵	1968	F	56.25	57	147.5	-160	160	85	-90	-90	127.5	140	145	390.0	457.28	スーパーパワー アサマトレーニングクラブ	F-57-O-2	F-57-M1-2
三浦 恵美子	1974	F	55.65	57	115	125	132.5	-87.5	87.5	-92.5	130	140	150	370.0	437.49	スーパーパワー アサマトレーニングクラブ	F-57-O-3	F-57-M1-3
大森 聖子	1951	F	55.4	57	137.5	147.5	155.5	-72.5	72.5	-77.5	115	122.5	127.5	355.5	421.83	小田原アリーナ	F-57-O-4	F-57-M3-1
木村 初子	1965	F	53.65	57	110	125	-140	55	-60	62.5	150	165	-173	352.5	428.91	スーパーパワー アサマトレーニングクラブ	F-57-O-5	F-57-M3-2
長谷川 真紀	1966	F	55.35	57	117.5	122.5	125	70	75	-80	120	125	-128	325.0	385.91	パワーハウス	F-57-O-6	
赤澤 恋	1999	F	56.05	57	112.5	120	-130	80	87.5	-95	100	110	-115	317.5	373.31	厚木商業高校	F-57-O-7	
山田 珠美	1964	F	55.95	57	120	-130	130	60	65	-70	120	-125	-125	315.0	370.89	リアルスイング	F-57-O-8	F-57-M2-1
北村 真由美	1967	F	62.75	63	192.5	-209	-209	160	167.5	-171	182.5	-193	-193	542.5	584.38	スーパーパワー アサマトレーニングクラブ	F-63-O-1	F-63-M1-1
寺原 万留々	1993	F	62.4	63	180	-190	-200	105	112.5	-121	160	-168	-168	452.5	489.51	個人	F-63-O-2	F-63-JR-1
林 久子	1951	F	61.7	63	140	-150	-150	80	85	90	135	145	-151	375.0	409.18	雷神ファクトリー	F-63-O-3	F-63-M3-1
林 和美	1963	F	62.45	63	130	140	-153	85	90	-92.5	132.5	142.5	-148	372.5	402.72	パワーハウス	F-63-O-4	F-63-M2-1
工藤 智恵子	1968	F	61.8	63	125	130	-135	90	95	-100	110	115	117.5	342.5	373.25	マッスルプロダクション	F-63-O-5	F-63-M1-2
来栖 彩	1998	F	57.05	63	-120	120	130	-70	70	-77.5	100	127.5	-135	327.5	379.77	常総学院高校	F-63-O-6	
野間口 志保	1973	F	65.95	72	170	182.5	-190	-80	82.5	90	155	167.5	180	452.5	469.67	パワーハウス	F-72-O-1	
照屋 利恵	1975	F	69.45	72	150	-160	-160	120	130	-133	130	140	145	425.0	425.12	POWERSPORT	F-72-O-2	
鈴木 恭子	1977	F	66.05	72	135	145	-155	-90	-90	92.5	130	140	-145	377.5	391.39	スーパーパワー アサマトレーニングクラブ	F-72-O-3	

第45回全日本男子パワーリフティング選手権 2016/5/27-28

Placing Summary	Age	M F	BWt (Kg)	WtCls (Kg)	Squat 1	Squat 2	Squat 3	Bench 1	Bench 2	Bench 3	Dead lift 1	Dead lift 2	Dead lift 3	PL Total	Wilks Co. x Total	Team	Open Div	Age Div
佐竹 優典	1997	M	58.85	59	235	-245	245	140	150	157.5	215	230	-246	632.5	549.15	青山学院大学	M-59-O-1	M-59-JR-1
竹花 真人	1988	M	58.80	59	215	222.5	227.5	-185	185	-191	205	212.5	-220	625.0	543.07	パワーハウス	M-59-O-2	
笹倉 伯文	1978	M	58.20	59	215	230	-240	-170	-170	170	220	-233	-233	620.0	543.93	雷神ファクトリー	M-59-O-3	
水野 貴章	1968	M	58.45	59	205	212.5	217.5	170	-178	177.5	210	-223	-223	605.0	528.63	ゴールドジム成田千葉	M-59-O-4	M-59-M1-1
三河 涼	1987	M	58.55	59	235	250	-255	-150	-150	150	180	190	-208	590.0	514.70	スーパーパワー アサマトレーニングクラブ	M-59-O-5	
白石 匡	1980	M	57.65	59	200	-210	210	142.5	150	152.5	210	217.5	222.5	585.0	517.85	KsGYM	M-59-O-6	
久保 元人	1990	M	58.20	59	200	210	220	110	115	120	-235	235	-250	575.0	504.45	阪南大学ウエイトトレーニング部OB会	M-59-O-7	
村田 元輝	1997	M	57.65	59	175	185	200	170	-188	-188	175	200	-210	570.0	504.57	KsGYM横浜	M-59-O-8	M-59-JR-2
伊差川 浩之	1953	M	56.80	59	80	100	120	145	150	-155	-120	120	-150	390.0	350.18	POWERSPORT	M-59-O-9	
佐藤 義宏	1982	M	65.90	66	255	265	272.5	210	-221	-221	240	247.5	-250	730.0	573.91	速太郎道場	M-66-O-1	
鈴木 豪	1994	M	65.60	66	245	-253	252.5	175	182.5	187.5	250	260	270	710.0	560.29	ESQUATIR	M-66-O-2	M-66-JR-1
木内 陽介	1996	M	65.80	66	250	260	270	150	162.5	-170	250	265	-278	697.5	549.04	青山学院大学	M-66-O-3	M-66-JR-2
瑞慶覧 勇輝	1988	M	65.30	66	220	230	-238	180	-190	190	220	-230	230	650.0	514.90	POWERSPORT	M-66-O-4	
飯村 貴弘	1991	M	65.45	66	-235	235	-248	172.5	-175	-175	205	220	-235	627.5	496.13	パワーハウスつくば	M-66-O-5	
高橋 雅之	1960	M	65.80	66	225	237.5	243	162.5	-175	-175	185	195	205	610.5	480.56	スーパーパワーアサマトレーニングクラブ	M-66-O-6	M-66-M2-1
渡部 大輔	1983	M	65.75	66	-210	210	-220	150	-160	-160	210	225	-235	585.0	460.78	筋トレ怪力塾	M-66-O-7	
角館 武	1981	M	65.90	66	195	215	230	155	-165	-165	185	195	-200	580.0	455.98	小田原アリーナ	M-66-O-8	
西村 直也	1982	M	65.60	66	210	220	-230	140	145	-150	190	205	-213	570.0	449.81	雷神ファクトリー	M-66-O-9	
大石 圭太郎	1981	M	65.70	66	-195	-195	195	-140	-140	-140				0.0	0.00	スーパーパワーアサマトレーニングクラブ	M-66-O--	
大谷 憲弘	1980	M	73.25	74	290	-300	-300	220	-232	231.5	240	250	-260	771.5	559.00	ESQUATIR	M-74-O-1	
濱田 展行	1969	M	73.25	74	290	300	306	215	-225	-225	240	-243	-260	761.0	551.40	個人	M-74-O-2	M-74-M1-1
本島 大稔	1975	M	73.30	74	260	275	-280	195	200	205	235	245	-253	725.0	525.05	パワーハウスつくば	M-74-O-3	
奥谷 元哉	1980	M	73.95	74	250	-255	-255	220	-225	-225	230	247.5	-258	717.5	516.36	K'S GYM	M-74-O-4	
山本 航平	1991	M	73.65	74	245	260	270	175	-190	-190	230	250	-255	695.0	501.61	個人	M-74-O-5	
竹内 詩人	1985	M	73.45	74	230	245	-255	162.5	170	-175	230	245	-250	660.0	477.28	個人	M-74-O-6	
細谷 一成	1978	M	73.65	74	210	220	-230	210	-218	217.5	210	220	-230	657.5	474.55	スーパーパワーアサマトレーニングクラブ	M-74-O-7	
梶山 寛之	1981	M	73.40	74	-235	-235	-235	170	-180	180	220	235	-240	0.0	0.00	ESQUATIR	M-74-O--	
池上 宏樹	1991	M	73.90	74	-275	-275	-275							0.0	0.00	TXP	M-74-O--	
小早川 涉	1975	M	82.60	83	-280	290	305	215	-223	222.5	270	285	-301	812.5	543.90	速太郎道場	M-83-O-1	
鈴木 喜稀	1993	M	82.75	83	290	310	315.5	190	200	207.5	260	275	-291	798.0	533.62	小田原アリーナ	M-83-O-2	M-83-JR-1
荒川 大介	1979	M	80.95	83	237.5	250	260	180	190	200	242.5	252.5	255	715.0	484.54	ゴールドジムバーベルクラブ	M-83-O-3	
吉川 望	1987	M	82.10	83	230	240	245	220	-228	232.5	225	235	237.5	715.0	480.39	個人	M-83-O-4	
嶋田 友則	1979	M	81.65	83	-240	-240	240	175	180	185	235	245	250	675.0	455.03	ESQUATIR	M-83-O-5	
荒木 幸輔	1983	M	79.05	83	230	-240	-240	162.5	170	-175	240	255	-270	655.0	450.58	ESQUATIR	M-83-O-6	
久保 匡平	1988	M	92.60	93	320	-340	-340	225	240	255	225	-240	240	815.0	513.03	パワーハウス	M-93-O-1	
福島 和文	1966	M	91.95	93	272.5	285	-295	185	192.5	197.5	250	270	280	762.5	481.61	パワーハウス	M-93-O-2	
伊藤 禎浩	1969	M	92.00	93	-260	-263	265	210	220	225	235	242.5	-245	732.5	462.54	個人	M-93-O-3	M-93-M1-1
養輪 優	1974	M	92.55	93	252.5	265	270	-188	190	200	245	260	-265	730.0	459.64	速太郎道場	M-93-O-4	
小川 光寿	1971	M	92.05	93	245	265	272.5	190	207.5	217.5	220	235	-245	725.0	457.69	竹田運輸倉庫株	M-93-O-5	M-93-M1-2
塩田 宗康	1977	M	89.60	93	260	-275	-278	170	175	-178	230	245	252.5	687.5	439.90	グッドコンディション	M-93-O-6	M-93-M1-OP
浅間 成敏	1959	M	91.60	93	260	272.5	-280	180	-185	-185	220	230	235	687.5	435.05	スーパーパワーアサマトレーニングクラブ	M-93-O-7	M-93-M2-1
阿久津 貴史	1983	M	102.25	105	320	332.5	345	250	260	265	270	285	-310	895.0	540.00	TXP	M-105-O-1	
柴田 道郎	1979	M	104.50	105	290	305	312.5	260	-275	-293	245	272.5	-280	845.0	505.78	team力姫石川	M-105-O-2	
幸喜 輝明	1981	M	98.80	105	290	310	-320	200	210	215	220	235	250	775.0	473.97	パワーハウス赤穂	M-105-O-3	
堀口 耀介	1993	M	95.80	105	290	310	320	270	282.5	291	100	140	-208	751.0	465.39	TXP	M-105-O-4	M-105-JR-1
佐野 誓建	1995	M	110.05	120	300	320	-341	190	207.5	210	280	292.5	-301	822.5	483.97	京都学園大学	M-120-O-1	M-120-JR-1
辻見 直樹	1964	M	118.10	120	280	-293	-293	225	235	-241	210	-220	-220	725.0	418.41	スーパーパワーアサマトレーニングクラブ	M-120-O-2	M-120-M2-1
伊藤 永太	1995	M	141.15	UNL	280	310	320	215	-225	-225	270	290	-300	825.0	460.46	筋トレ怪力塾	M-UNL-O-1	

第34回全日本マスターズパワーリフティング選手権

Placing Summary	Age	M F	Bwt (Kg)	WtCls (Kg)	Squat 1	Squat 2	Squat 3	Bench 1	Bench 2	Bench 3	Dead lift 1	Dead lift 2	Dead lift 3	PL Total	Wilks Co. x Total	Team	M1	M2	M3
餘語 てるみ	1969	F	46.45	47	95.0	107.5	-117.5	82.5	-85.0	-85.0	90.0	105.0	120.0	310.0	420.45	フジモトジム	F-47-M1-1		
滝沢 嘉恵	1957	F	44.95	47	100.0	105.0	110.0	70.0	75.0	-77.5	102.5	110.0	115.0	300.0	416.35	パワーハウス		F-47-M2-1	
寺村 美香	1962	F	51.3	52	-140.0	140.0	-157.5	-82.5	82.5	-92.5	125.0	135.0	-152.5	357.5	450.35	江別パワーリフティング協会		F-52-M2-1	
磯田 あかね	1970	F	51.55	52	115.0	125.0	130.0	85.0	-90.0	-90.0	130.0	140.0	-147.5	355.0	445.53	スーパーパワー アサマトレーニングクラブ	F-52-M1-1		
田中 彰子	1964	F	51.65	52	120.0	130.0	-135.0	65.0	70.0	72.5	115.0	125.0	-130.0	327.5	410.41	個人		F-52-M2-2	
善本 弥生	1965	F	51.4	52	-115.0	120.0	-130.0	62.5	-67.5	-67.5	100.0	110.0	-120.0	292.5	367.92	フジモトジム		F-52-M2-3	
原田 恵	1960	F	50	52	92.5	-100.0	100.0	65.0	70.0	72.5	92.5	97.5	102.5	275.0	353.28	ノーリミッツ		F-52-M2-4	
柳沢 由紀子	1967	F	51.4	52	90.0	100.0	110.0	52.5	55.0	57.5	90.0	100.0	-105.0	267.5	336.47	TXP	F-52-M1-2		
加藤 幸枝	1974	F	56.65	57	152.5	-162.5	162.5	90.0	-95.0	95.0	165.0	-175.0	175.0	432.5	504.30	TXP	F-57-M1-1		
淵上 宏恵	1968	F	56.25	57	147.5	-160.0	160.0	85.0	-90.0	-90.0	127.5	140.0	145.0	390.0	457.28	スーパーパワー アサマトレーニングクラブ	F-57-M1-2		
三浦 恵美子	1974	F	55.65	57	115.0	125.0	132.5	-87.5	87.5	-92.5	130.0	140.0	150.0	370.0	437.49	スーパーパワー アサマトレーニングクラブ	F-57-M1-3		
大森 聖子	1951	F	55.4	57	137.5	147.5	155.5	-72.5	72.5	-77.5	115.0	122.5	127.5	355.5	421.83	小田原アリーナ			F-57-M3-1
木村 初子	1965	F	53.65	57	110.0	125.0	-140.0	55.0	-60.0	62.5	150.0	165.0	-172.5	352.5	428.91	スーパーパワー アサマトレーニングクラブ			F-57-M3-2
山田 珠美	1964	F	55.95	57	120.0	-130.0	130.0	60.0	65.0	-70.0	120.0	-125.0	-125.0	315.0	370.89	リアルスイング		F-57-M2-1	
平野 豊美	1950	F	55.2	57	95.0	100.0	105.0	47.5	50.0	52.5	95.0	100.0	105.0	262.5	312.36	東名アスレチック			F-57-M3-3
北村 真由美	1967	F	62.75	63	192.5	-208.5	-208.5	160.0	167.5	-171.0	182.5	-192.5	-192.5	542.5	584.38	スーパーパワー アサマトレーニングクラブ	F-63-M1-1		
林 久子	1951	F	61.7	63	140.0	-150.0	-150.0	80.0	85.0	90.0	135.0	145.0	-151.0	375.0	409.18	雷神ファクトリー			F-63-M3-1
林 和美	1963	F	62.45	63	130.0	140.0	-152.5	85.0	90.0	-92.5	132.5	142.5	-147.5	372.5	402.72	パワーハウス		F-63-M2-1	
工藤 智恵子	1968	F	61.8	63	125.0	130.0	-135.0	90.0	95.0	-100.0	110.0	115.0	117.5	342.5	373.25	マッスルプロダクション	F-63-M1-2		
岡田 美佐	1968	F	63.3	72	-130.0	137.5	-142.5	-87.5	87.5	90.0	130.0	137.5	-142.5	365.0	390.59	岩崎ボディビルクラブ	F-72-M1-1		
鍋倉 由美子	1962	F	67.4	72	115.0	125.0	135.0	70.0	75.0	78.0	125.0	130.0	132.5	345.5	353.00	スパーパワーアサマトレーニングクラブ		F-72-M2-1	
後藤 啓恵	1966	F	69.95	72	125.0	135.0	140.0	60.0	65.0	-70.0	115.0	125.0	-130.0	330.0	328.46	リアルスイング		F-72-M2-2	
加藤 みどり	1972	F	88.45	UNL	160.0	-175.0	175.0	85.0	90.0	95.0	155.0	165.0	-176.0	435.0	378.66	きくいけ整形外科	F-UNL-M1-1		

第34回全日本マスターズパワーリフティング選手権

Placing Summary	Age	M F	BWt (Kg)	WtCls (Kg)	Squat 1	Squat 2	Squat 3	Bench 1	Bench 2	Bench 3	Dead lift 1	Dead lift 2	Dead lift 3	PL Total	Wilks Co. x Total	Team	M1	M2	M3	M4	オープン
水野 貴章	1968	M	58.45	59	205.0	212.5	217.5	170.0	-177.5	177.5	210.0	-222.5	-222.5	605.0	528.63	ゴールドジム成田千葉	M-59-M1-1				
吉田 雅巳	1957	M	58.9	59	155.0	165.0	170.0	105.0	110.0	112.5	170.0	180.0	185.0	467.5	405.58	個人		M-59-M2-1			
山口 和久	1960	M	57.6	59	135.0	145.0	-147.5	102.5	107.5	110.0	185.0	200.0	-212.5	455.0	403.11	トレーニングジムゼロイン		M-59-M2-2			
谷内 政宏	1948	M	56.9	59	140.0	150.0	-160.0	90.0	95.0	97.5	190.0	-200.0		437.5	392.16	高岡 T C			M-59-M3-1		
浦野 雅彦	1959	M	58.7	59	150.0	155.0	160.0	97.5	102.5	105.0	150.0	160.0	167.5	432.5	376.40	フジモトジム		M-59-M2-3			
前川 聖司	1968	M	58.9	59	140.0	150.0	-160.0	90.0	-95.0	-95.0	145.0	-155.0	155.0	395.0	342.68	雷神ファクトリー	M-59-M1-2				
竹井 保満	1928	M	57.05	59	85.0	100.0	105.0	60.0	65.0	70.0	80.0	90.0	100.0	275.0	245.88	烈剛河内				M-59-M4-1	
大城 新順	1943	M	56.45	59	-90.0	-110.0	-110.0	100.0	112.5	-120.0	115.0	125.0		0.0	0.00	個人				M-59-M4--	
高橋 雅之	1960	M	65.8	66	225.0	237.5	243.0	162.5	-175.0	-175.0	185.0	195.0	205.0	610.5	480.56	スーパーパワーアサマトレーニンクラブ		M-66-M2-1			
山本 英嗣	1973	M	65.4	66	-180.0	180.0	200.0	160.0	-170.0	-183.0	170.0	180.0	190.0	550.0	435.13	個人	M-66-M1-1				
中村 英明	1960	M	66	66	160.0	170.0	175.0	130.0	135.0	-137.5	160.0	170.0	-175.0	480.0	376.89	個人		M-66-M2-2			
善本 光彦	1965	M	65.85	66	-165.0	175.0	-180.0	112.5	117.5	-120.0	160.0	170.0	180.0	472.5	371.70	フジモトジム		M-66-M2-3			
丸本 秀敏	1947	M	63.45	66	170.0	200.0	-210.0	-80.0	90.0	-100.0	150.0	170.0	-180.0	460.0	373.36	個人			M-66-M3-1		
濱田 展行	1969	M	73.25	74	290.0	300.0	306.0	215.0	-225.0	-225.0	240.0	-242.5	-260.0	761.0	551.40	個人	M-74-M1-1				
谷口 晃一	1960	M	73.15	74	-207.5	207.5	-215.0	147.5	152.5	160.0	-215.0	215.0	-230.0	582.5	422.48	個人		M-74-M2-1			
寺門 浩之	1960	M	69.75	74	195.0	210.0	-225.0	132.5	-140.0	-142.5	190.0	210.0	220.0	562.5	422.69	パワーハルクジム		M-74-M2-2			
相原 竜也	1970	M	73.3	74	205.0	-215.0	-215.0	-135.0	-135.0	135.0	200.0	-210.0	-220.0	540.0	391.07	トレーニングジムゼロイン	M-74-M1-2				
瀧田 悟	1947	M	72.8	74	200.0	-210.0	210.0	105.0	110.0	-115.0	190.0	-200.0		510.0	371.18	高岡 T C			M-74-M3-1		
大澤 充	1941	M	71.95	74	160.0	-170.0	-170.0	107.5	110.0	112.5	150.0	160.0	170.0	442.5	324.83	ノーリミッツ				M-74-M4-1	
平井 敏雄	1956	M	73.5	74	145.0	-165.0	-165.0	100.0	110.0	120.0	145.0	165.0	-180.0	430.0	310.80	個人			M-74-M3-2		
越野 貴史	1974	M	81.9	83	240.0	-250.0	-255.0	175.0	185.0	190.0	215.0	230.0	240.0	670.0	450.82	マッスルプロダクション	M-83-M1-1				
山口 真人	1963	M	82.95	83	220.0	240.0	250.0	135.0	150.0	168.0	182.5	222.5	-255.5	640.5	427.69	個人		M-83-M2-1			
北野 利雄	1946	M	82.4	83	210.0	235.0	-245.0	150.0	-161.0	161.0	215.0	-235.0	-235.0	611.0	409.61	仙台市体育館PC				M-83-M4-1	
藤本 章夫	1949	M	79.85	83	160.0	165.0		110.0	135.0	140.0	190.0	200.0		505.0	345.17	フジモトジム			M-83-M3-1		
森田 俊介	1967	M	78.25	83	160.0	175.0	190.0	140.0	147.5	152.5	160.0	-177.5	-177.5	502.5	347.96	グッドコンディション	M-83-M1-2				
對馬 宏	1952	M	81.25	83	-160.0	160.0	170.0	145.0	150.0	152.5	165.0	175.0	-185.0	497.5	336.38	スーパーパワーアサマトレーニンクラブ			M-83-M3-2		
新田 昌和	1962	M	87.4	93	290.0	300.0	305.0	165.0	175.0	-182.5	250.0	267.5	-280.5	747.5	484.58	フジモトジム		M-93-M2-1			
伊藤 禎浩	1969	M	92	93	-260.0	-262.5	265.0	210.0	220.0	225.0	235.0	242.5	-245.0	732.5	462.54	個人	M-93-M1-1				
小川 光寿	1971	M	92.05	93	245.0	265.0	272.5	190.0	207.5	217.5	220.0	235.0	-245.0	725.0	457.69	竹田運輸倉庫㈱	M-93-M1-2				
塩田 宗廣	1977	M	89.6	93	260.0	-275.0	-277.5	170.0	175.0	-177.5	230.0	245.0	252.5	687.5	439.90	グッドコンディション					M-93-M1OP-1
浅間 成敏	1959	M	91.6	93	260.0	272.5	-280.0	180.0	-185.0	-185.0	220.0	230.0	235.0	687.5	435.05	スーパーパワーアサマトレーニンクラブ		M-93-M2-2			
大森 了	1952	M	91	93	190.0	200.0	210.0	145.0	150.0	155.0	190.0	200.0	-223.0	565.0	358.69	小田原アリーナ			M-93-M3-1		
立花 浩二	1966	M	101.5	105	200.0	230.0	235.0	150.0	157.5	160.0	240.0	255.5	275.5	670.5	405.68	パワーハウス		M-105-M2-1			
中島 諭正	1964	M	100.2	105	230.0	240.0	250.0	180.0	-190.0	-200.0	-220.0	230.0	240.0	670.0	407.43	高岡 T C		M-105-M2-2			
香西 和義	1956	M	98.6	105	-190.0	190.0	202.5	125.0	132.5	135.0	185.0	201.0	211.0	548.5	335.73	エイブルスポーツクラブ岡山			M-105-M3-1		
南 茂樹	1965	M	114.8	120	280.0	-290.0	290.0	230.0	235.0	240.0	220.0	230.0	235.0	765.0	444.76	MSM		M-120-M2-1			
辻見 直樹	1964	M	118.1	120	280.0	-292.5	-292.5	225.0	235.0	-240.5	210.0	-220.0	-220.0	725.0	418.41	スーパーパワーアサマトレーニンクラブ		M-120-M2-2			

第35回全日本ジュニアパワーリフティング選手権

Placing Summary	Name	Age	M F	Bwt (Kg)	WtCls (Kg)	Squat 1	Squat 2	Squat 3	Bench 1	Bench 2	Bench 3	Dead lift 1	Dead lift 2	Dead lift 3	PL Total	Wilks Co. x Total	Team	Age Div
	早川 琴果	1995	F	47	47	110	120	-130	82.5	85.5	91	105	115	-125	326.0	438.44	阪南大学	F-47-JR-1
	植村 菜由	1997	F	46.6	47	85	95	-100	40	45	-52.5	75	85	92.5	232.5	314.61	青山学院大学	F-47-JR-2
	南 采沙	1994	F	50.6	52	130	140	150	85	92.5	95	110	117.5	122.5	367.5	467.84	TXP	F-52-JR-1
	藤浪 瑠麗	1994	F	51	52	135	140	145	65	-70	70	125	132.5	137.5	352.5	446.05	パワーハウス	F-52-JR-2
	伊東 咲子	1996	F	51.25	52	120	130	135	60	65	67.5	125	140	-153	342.5	431.78	東京大学	F-52-JR-3
	小林 展代	1997	F	55.3	57	135	145	-153	75	80	82.5	110	120	122.5	350.0	415.89	TXP	F-57-JR-1
	堤 彩夏	1995	F	56.4	57	135	-143	142.5	60	-70	-70	110	125	-146	327.5	383.19	京都学園大学	F-57-JR-2
	寺原 万留々	1993	F	62.4	63	180	-190	-200	105	112.5	-121	160	-168	-168	452.5	489.51	個人	F-63-JR-1
	窓場 加津沙	1996	F	67.25	72	-190	190	-200	70	100	-110	160	175	-185	465.0	475.86	京都学園大学	F-72-JR-1
	山口 夏南子	1997	F	67.8	72	-130	130	145	-80	-80	-80	130	145	-150	0.0	0.00	東京農業大学	F-72-JR--
	新井 一真	1996	M	52.6	53	170	-173	190	115	120	-125	175	190	195.5	505.5	490.14	東京農業大学	M-53-JR-1
	森脇 滉人	1995	M	52.1	53	-195	200	205	105	110	112.5	175	185	-195	502.5	492.10	岡山大学	M-53-JR-2
	佐竹 優典	1997	M	58.85	59	235	-245	245	140	150	157.5	215	230	-246	632.5	549.15	青山学院大学	M-59-JR-1
	村田 元輝	1997	M	57.65	59	175	185	200	170	-188	-188	175	200	-210	570.0	504.57	KsGYM横浜	M-59-JR-2
	寺門 隆太	1993	M	59	59	170	-183	-195	120	127.5	-133	170	180	185	482.5	417.93	パワーハルクジム	M-59-JR-3
	梶山 雄輝	1996	M	58.8	59	190	-200	-200	110	-120	-120	160	167.5	-178	467.5	406.22	岡山大学	M-59-JR-4
	木村 和正	1995	M	58.65	59	-220	-220	220	-155	-155	-155	205	215	225	0.0	0.00	岡山大学	M-59-JR--
	鈴木 豪	1994	M	65.6	66	245	-253	252.5	175	182.5	187.5	250	260	270	710.0	560.29	ESQUATIR	M-66-JR-1
	木内 陽介	1996	M	65.8	66	250	260	270	150	162.5	-170	250	265	-278	697.5	549.04	青山学院大学	M-66-JR-2
	古清水 駿	1993	M	66	66	185	200	215	120	127.5	-130	-225	225	-245	567.5	445.60	国際武道大学	M-66-JR-3
	前川 知紀	1994	M	73.05	74	-240	-240	240	170	175	180	210	-220	220	640.0	464.64	京都学園大学	M-74-JR-1
	宇津木 啓	1997	M	73.4	74	235	245	250	135	142.5	147.5	212.5	222.5	-245	620.0	448.57	東洋大学	M-74-JR-2
	瀬尾 雅也	1997	M	70.45	74	225	235	-245	140	147.5	152.5	205	-215	215	602.5	449.31	首都大学東京	M-74-JR-3
	石川 裕士	1997	M	73.2	74	220	230	-240	150	-160	-160	180	200	-220	580.0	420.46	青山学院大学	M-74-JR-4
	義友 雄輝	1995	M	73.55	74	190	200	-210	-185	185	-203	185	-195	-203	570.0	411.79	岡山大学	M-74-JR-5
	鈴木 喜稀	1993	M	82.75	83	290	310	315.5	190	200	207.5	260	275	-291	798.0	533.62	小田原アリーナ	M-83-JR-1
	土井原 健太	1995	M	82.55	83	250	260	270	-210	-210	210	225	-235	-243	705.0	472.11	岡山大学	M-83-JR-2
	逢野 嵩大	1994	M	79.3	83	-250	-250	-250	-245	-262	-262				0.0	0.00	阪南大学	M-83-JR--
	古川 潤	1996	M	82	83	280	-300	-300	160	170	-178	-270	-270	-270	0.0	0.00	京都学園大学	M-83-JR--
	伊藤 壮志	1996	M	92.5	93	235	245	250	-200	-200	200	200	212.5	222.5	672.5	423.55	北海学園大学	M-93-JR-1
	高島 皓介	1997	M	85.4	93	240	250	260	155	160	-168	210	220	-225	640.0	420.22	青山学院大学	M-93-JR-2
	堀口 耀介	1993	M	95.8	105	290	310	320	270	282.5	291	100	140	-208	751.0	465.39	TXP	M-105-JR-1
	高野 遼太郎	1996	M	104.15	105	275	-300	-300	150	160	-175	215	230	245	680.0	407.51	岡山大学	M-105-JR-2
	佐野 誓建	1995	M	110.05	120	300	320	-341	190	207.5	210	280	292.5	-301	822.5	483.97	京都学園大学	M-120-JR-1